## 《健康だより》麻しん(はしか)の流行について

環境保健部 平安山 智子

海外で大流行している麻しん(はしか)の国内感染が全国的に広がりつつあります。感染した場合、学校保健案安全法により「解熱後3日を経過するまでの出席停止」となります。 感染予防のために、予防接種を1回しか受けていない方へは第二回接種が推奨されています。

#### **(\*)**厚生労働省

# 「麻しん(はしか)」

# の感染事例が報告されています!

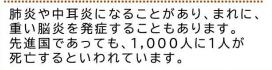
海外渡航後の感染、また国内での感染にも注意が必要です。

感染経路

麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により、簡単に人から人に感染します。 麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い 確率で発症します。

症状

高熱、全身の発しん、せき、鼻水、 目の充血など





### 症状がある 場合

医療機関に電話等で麻しんの疑いがあることを 伝え以降は医療機関の指示に従ってください。 医療機関への移動の際は公共交通機関の利用 を可能な限り避けてください。

予防

ワクチン接種が有効です。 定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間 の幼児)、医療・教育関係者、海外渡航を計画し ている方は、予防接種が済んでいるかご確認く ださい。

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、接種を延期されていた方は、規定の接種時期ではない時期に接種を行った場合についても、定期接種として取り扱われ得ますので、お住まいの市町村にご相談ください。

詳しくは こちら

麻しん 厚労省



厚生労働省 麻しんについて

